

**学校名** 越谷市立荻島小学校  
**所在地** 越谷市大字南荻島902番地  
**電話** 048-976-5974

## 1 本校の概要

本校は、越谷市の北西に位置し、学級数17、児童数507名の中規模校である。創立145年間の歴史と伝統を継承し、学校教育目標「よく考える子・助け合う子・やりとおす子」のもと、「荻島小は地域が学校です」「学校、保護者、地域で育てる」をキーワードとして、「夢と生きる力の基礎をはぐくむ学校」づくりを目指している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

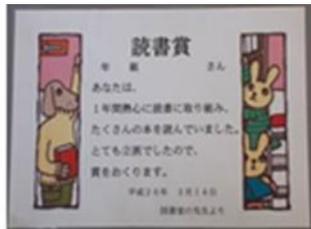
児童や教師が進んで図書館を利用し、読書が習慣化するように、図書館掲示に力を入れ、読書貯金、読書ビンゴの取組を行っている。またブックトラックの活用も行っている。

#### ア 読書貯金

年度当初、一人一人に「読書貯金通帳」を配布し、読んだ本の題名や冊数等を記録(貯金)するという取組を行っている。読書意欲が高まるよう、低学年は目標冊数、高学年は目標ページ数を決め、1年間で目標を達成した児童には賞状を渡している。

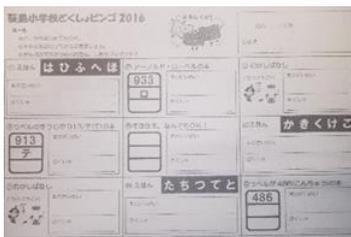


【読書貯金通帳】



【読書賞】

#### イ 読書ビンゴ



【(低学年用) ビンゴ用紙】



【しおり】

各学年で決めた目標数ビンゴになるともらえる

11月を荻島読書月間とし、全校で読書ビンゴを行っている。読書の幅を広げられるよう、分類表に留意してビンゴカードを作成している。

#### ウ おすすめ本紹介コーナーの設置

例年学校司書やボランティア、図書委員と連携し、おすすめ本紹介や季節に合った掲示を行っている。今年度は教職員にも「先生おすすめ本紹介ポップ」作りの協力を得て、作成したものを図書館前廊下等に掲示することにした。子どもたちが気軽に「利用したくなる図書館」を目指している。



【おすすめ本ポップ掲示】

#### エ ブックトラックの活用

図書館から教室が離れた学年は、国語教科書掲載の本を中心に、学年貸出を行っている。朝の読書(にこにこ)タイム等で、手に取りやすいようにしている。



【ブックトラック】

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ・教職員、学校司書やボランティアの方の協力により、図書館利用や資料の活用が増えている。
- ・普段手に取らないような本を読書ビンゴに取り入れたため、911「詩や短歌」の本や8類の本がよく貸し出され児童の読書の幅を広げることができた。
- ・「先生おすすめ本」を新たに設けたことで、楽しそうに本を選ぶ児童の姿が目立つようになった。

### (2) 今後の課題

- ・調べ学習や授業で、更に図書館の資料を活用できるようにするため、各学年、年度当初に図書オリエンテーションを開き、児童だけでなく教職員も利用方法を確認する機会を設けていきたい。